

令和
7年度

社協会費にご協力をお願いいたします



令和7年度 会費目標金額
14,139,000円

社協会費の活用方法

- ・地域住民が運営する地域福祉協議会への支援
- ・見守り活動の支援
- ・集いの場づくり(ひまわりサロン)
- ・福祉共育、ボランティア活動支援

ご協力いただいた全額を地域福祉の推進に活用しています

会費についての詳細は、4ページをご覧ください。

今月の内容

○ 社協会費協力依頼	1
○ 令和6年度事業報告	2
○ 令和6年度決算報告	3
○ 社協会費協力依頼	4
○ 夏の子ども食堂の案内	5

ページ

○ 手話初級講座募集の案内	6
○ 災害ボランティア講座の案内	
○ 寄付報告、相談日	7
○ 車いす購入・修繕協力金の協力依頼	8
○ アイ・パートナーの会緑綬褒章受章の紹介	
○ 保育士コラム	

ページ



このマークは社会福祉協議会の
「社」を図案化し「手」をとりあつて
明るくあわせな社会を建設する
姿」を表現しています。

<https://t-syakyo.or.jp>
info@t-syakyo.or.jp

令和6年度 事業報告・決算報告

令和6年度の社会福祉協議会事業について、次のとおり報告いたしますとともに、ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。

○法人・会務運営部門

正副会長会議では、事業方針や経営改善の取組みについて審議し、また懸念事項について協議しました。理事会では、事業計画・予算と事業報告・決算の承認、不動産の取得など、法人業務の執行を決定し、評議員会では、事業報告・決算のほか、定款の変更、理事の選任など、法人運営の重要事項について決議しました。

- ・正副会長会議、理事会、評議員会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催(4/1、6/24)
- ・監査会(決算監査5/8、5/20、11/13)
- ・社協会費(一般会費、特別会費、賛助会費)の協力依頼
- ・共同募金及び募金運動への協力依頼
- ・部会の開催(11月、12月)
- ・諸規程の整備

○地域福祉事業

誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりの推進を目指して、福祉委員やひまわりサロン、地域福祉協議会の活動を支援するとともに、自治会や民生児童委員、ボランティア団体と連携しました。また、研修会などを開催し、地域住民による自主的な地域福祉活動の必要性や、災害時の備えなどの知識を深めました。

- ・福祉委員の設置(市内50区626名)と各地区委員会への参加、福祉委員長会議の開催(4/20、1/25 148名参加)
- ・地域福祉活動研修会の開催(7/6 94名参加)
- ・見守り講座の開催(46会場 702名受講)
- ・見守りチラシの配布(22の自治区に配布 計26,025枚)
- ・ひまわりサロン事業の推進(全138か所、情報交換会や文化祭等の開催)
- ・地域福祉協議会連絡会の開催(全3回、9協議会)

○ボランティア事業

ボランティアの継続的な活動を支援するとともに、新たにボランティア活動を始める団体や個人が、安定して活動できるよう支援しました。また、次世代を担う小中学生の福祉教育を支援しました。

- ・ボランティアセンターの運営(139団体、個人102名)
- ・ボランティア派遣調整(45件)
- ・ボランティア活動研修会の開催(6/11、2/14 142名参加)
- ・ボランティア養成講座の開催(88名参加)
- ・東濃圏域(5市)災害ボランティア担当者会議出席
- ・珠洲市支援で災害ボランティアバスの運行(11/1～2)
- ・小中学校にて福祉体験の実施及び講師の派遣
- ・児童とひとり暮らし高齢者等の年賀状交流事業(1,104通)

○介護保険事業

介護保険事業では、サービスの質の向上に努めるとともに、収支均衡や法令遵守など、健全な事業運営に取り組みました。

- ・居宅介護支援事業(ケアプランセンター) 2か所
- ・通所介護事業(デイサービスセンター) 3か所
- ・訪問介護事業(ヘルパーステーション) 1か所

○障害福祉サービス事業

交流事業や外出事業などの充実と職員研修によるサービスの向上に努めるとともに、安定した事業運営と法令遵守に取り組みました。

- ・障害者訪問介護事業
- ・優が丘の運営(就労継続支援B型、生活介護、グループホーム)
- ・なごみの杜かさはらの運営(就労継続支援B型、生活介護)
- ・障がい者相談支援センターの運営

○指定管理事業

市内の福祉施設の指定管理者として、建物の維持管理と事業を運営しました。

- ・総合福祉センター管理業務
- ・サンホーム滝呂管理業務
- ・ふれあいセンター姫管理業務
- ・かさはら福祉センター管理業務
- ・児童館、児童センターの管理運営(複合施設3か所、単館2か所)
- ・老人福祉センターの運営(複合施設3か所)
- ・障害者福祉センターの運営(総合福祉センター内)
- ・児童発達支援センターの管理運営(わかば)
- ・池田保育園の管理運営
- ・子育て支援センターの運営(池田保育園内)

○受託事業

県社協・市から事業を受託し、地域の福祉向上に努めました。

- ・地域包括支援センター(4か所)
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活支援サービス(家事援助)
- ・生活福祉資金貸付事業 他

○その他の事業

- ・若草保育園の運営
- ・共同募金の配分を受けて実施する事業
- ・車いす、福祉体験グッズ等の物品の貸出等
- ・広報紙、Facebook等SNSによる広報、啓発事業



令和6年度 法人単位資金収支決算

単位:円

	収入の部		支出の部	
事業活動	会費収入	11,134,074	人件費支出	1,060,774,260
	寄附金収入	2,176,512	事業費支出	140,202,499
	経常経費補助金収入	37,985,504	事務費支出	106,310,674
	受託金収入	526,530,241	就労支援事業支出	8,160,148
	貸付事業収入	26,449	利用者負担軽減額	26,276
	事業収入	5,951,503	その他の支出	2,822,040
	介護保険事業収入	373,576,066	流動資産評価損等による資金減少額	2,175
	保育事業収入	200,039,405		
	就労支援事業収入	6,319,090		
	障害福祉サービス等事業収入	179,462,862		
	受取利息配当金収入	1,194,657		
	その他の収入	13,656,696		
	合 計	1,358,053,059	合 計	1,318,298,072
施設整備	施設整備等補助金収入	500,000	固定資産取得支出	70,484,140
	固定資産売却収入	30,000		
	合 計	530,000	合 計	70,484,140
その他	積立資産取崩収入	77,161,820	積立資産支出	10,717,290
	その他の活動による収入	108,240	その他の活動による支出	324,738
	合 計	77,270,060	合 計	11,042,028
	前期末支払資金残高	264,312,319	当期末支払資金残高	300,341,198
	総合計	1,700,165,438	総合計	1,700,165,438

※計算書類等は、本会ホームページ(<https://t-syakyo.or.jp>)「情報公開」ページから閲覧できます。

令和6年度 共同募金決算

単位:円

赤い羽根共同募金事業	
社会参加・まちづくり支援事業 ・地域福祉活動助成事業 ・多治見市社会福祉大会 ・地域福祉活動研修会	1,756,894
その他の地域福祉支援事業 ・広報ふれあい発行 ・ボランティア育成事業	1,013,817
合 計	2,770,711

○赤い羽根共同募金は、多治見市内で集められた金額のおよそ3割が多治見市社会福祉協議会に配分されます。それ以外は、岐阜県内の福祉施設や社会福祉活動を行うNPO団体や当事者団体などに配分されます。

歳末たすけあい募金事業	
社会参加まちづくり支援事業 ・年賀状交流・優が丘地域交流事業 ・なごみの杜クリスマス会、いちご狩り	193,995
合 計	193,995

○歳末たすけあい募金は、多治見市内で集められた金額のすべてが多治見市社会福祉協議会が行う歳末たすけあい事業に活用されます。

メニュー配分金事業	
フードドライブ事業	200,000
サロン支援事業	200,000
合 計	400,000

○メニュー配分金は、地域の住民福祉活動を支援する等の特定された事業を対象に配分されます。社会福祉協議会においては、2事業を限度に配分されます。

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会

令和7年度「社協会費」にご協力お願いいたします

多治見市社会福祉協議会は、“誰もが安心して暮らすことができる福祉のまち”を目指し、“地域住民のみなさまによる、より良い地域社会づくり”をサポートするさまざまな地域福祉事業を実施しています。身近なところの地域福祉事業は、みなさまからの会費が財源になっています。

社会福祉事業協力金

社会福祉事業協力金は、**すべての世帯**に協力をお願いしております。
社協の事業や共同募金、日赤への社資として社会福祉の推進に使わせていただきます。

協力金の納入方法

区長会を通じてもしくは個別にてご協力をお願いしております。
※個別の方は振込 または 総合福祉センターにて直接ご協力
いただくことができます。

一世帯あたり 950円

社協会費	320円
共同募金	280円
日赤社資	350円
※目安の金額です	

会費で参加できる地域福祉 ～ご協力の目安～

特別会費(個人の方)……………1口 2,000円～

賛助会費(法人・事業所・団体の方)……1口 5,000円～

※特別会費・賛助会費は社会福祉事業協力金とは別に、随時募集しております。
ご賛同いただける方は多治見市総合福祉センター窓口もしくは
お電話(0572-25-1131)にてご連絡ください。



● 社協会費は税制上の優遇措置を受けることができます

個人の場合

寄付金・会費はその一部が所得税及び住民税から控除されます。「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかが適用されます。
(年間で2,000円を超える寄付が対象です。)

法人の場合

法人(賛助会員)による寄付金については、法人税法上の損金算入ができます。
会費の合計額、または特別損金算入限度額のうち、いずれか少ない金額を損金算入することができます。特別損金算入限度額を超える場合、その超える金額は一般寄付金の損金算入限度額内で損金に算入することができます。

詳しくは右記の二次元バーコードまたは本会ホームページからご覧いただけます。



問い合わせ・受付

企画総務課 電話 (25)1131 〈担当〉岩島

多治見市社会福祉協議会主催

夏休みに子ども食堂を開催します!

子ども食堂を開催するため、参加者とボランティアを募集します。

実施日時 令和7年8月22日(金) 午前11時～午後2時

場 所 多治見市社会福祉協議会 研修棟(多治見市太平町2-71-1)

参加者募集

対 象 : 市内在住の18歳未満の子ども(親子での参加も可)

メニュー : カレーライス・サラダ ※その場でみんなで食べます。

定 員 : 50人(定員になり次第締め切ります)

参 加 費 : 無料

申し込み : 8月4日(月)～8月18日(月)午後5時まで (要予約)



子ども食堂のボランティアを体験してみませんか

ボランティア募集

子ども食堂についての知識を深め、活動の一步を踏み出してみませんか。

対 象 ・高校生以上の方

内 容 ・食事作りの手伝い、子どもたちの見守り

そ の 他 ・参加者対象にオリエンテーションを実施します。

(参加できない場合は個別で説明を行います)

・ボランティア保険への加入をお願いします。(年間保険料350円)



**問い合わせ
申し込み**

地域福祉課 〈担当〉坂井

電話 (25)1134 FAX (25)1132 メール t-jigyo3@t-syakyo.or.jp

夏休み子ども食堂のイベント紹介

子ども食堂で勉強して遊ぼう!

こどもにじいろ食堂

すべて予約制 15食

実施日 8月3日～24日の毎週日曜日 **場 所** ペンギン村(多治見市本町3-41)

内 容 夏休みこども食堂とフリースペース開放(宿題支援と絵画教室があります)

スケジュール 午前11時30分～午後1時 子ども食堂で食べるお昼ごはん
午後1時～4時 宿題フリースペース
午後5時～6時30分 子ども食堂で食べる晩ご飯

問い合わせ・申し込み

電話 090-4254-3604



やこ&もこの家 福ちゃん食堂

すべて予約制 70食

実施日 8月9日(土) 午前10時 **場 所** 多治見修道院(多治見市緑ヶ丘38)

内 容 宿題を一緒にやろう!のコーナー、お魚釣りゲームのコーナー、塗り絵コーナー

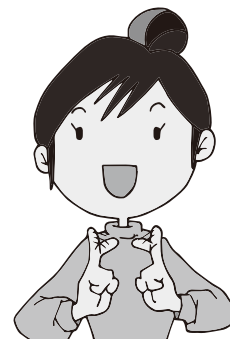
問い合わせ・申し込み

電話 070-2211-8944

手話初級講座（難聴者向け）

難聴者の方を対象とした手話講座です。
少人数で気軽に手話を学ぶことができます。興味のある方はぜひ!!

- 開催期間 9月18日～10月9日の毎週木曜日(全4回)
- 時 間 午前10時～正午
- 場 所 総合福祉センター 3階研修室
- 対 象 難聴者で手話に興味のある方(高校生以上)
- 受講料 無料
- 講 師 岐阜県聴覚障害者協会多治見支部、手話サークル桔梗の会
- 定 員 5名
- 申込締切 9月1日(月)



※この事業は赤い羽根共同募金の配分金を活用して開催します。

問い合わせ
申し込み

多治見市ボランティアセンター 〈担当〉坂井
電話 (25)1134 FAX (25)1132 メール t-jigyo3@t-syakyo.or.jp

災害ボランティア講座 基礎編

災害に備えて防災意識を高め、災害ボランティア活動に参加する人材の確保を
目的に、講座を開催します。

- 日 時 9月26日(金) 午後1時30分～4時
- 会 場 総合福祉センター 4階集会室・会議室
- 持 ち 物 動きやすい服装、靴、飲み物
- 定 員 20名
- 受講料 無料
- 内 容 講義 ①多治見市の防災状況と災害想定
・自分の命を守る行動
②災害ボランティアセンターの概要と心構え
体験 災害ボランティア活動体験
・ロープワーク
・土嚢作り

申込期間 8月15日(金)～9月2日(火)



ご存じですか?「防災の日 9月1日」

大正12年(1923年)の9月1日、関東地方で大地震「関東大震災」が発生しました。膨大な数に上る被害が出たこの地震を教訓にして、災害への心構えを忘れないように制定されたのが防災の日です。

問い合わせ
申し込み

多治見市ボランティアセンター 〈担当〉坂井・中島
電話 (25)1134 FAX (25)1132 メール t-jigyo3@t-syakyo.or.jp

寄付報告 あたたかい善意をありがとうございました

※6月1日までの寄付を掲載
(順不同・敬称略)

事業基金(物品)

名前	物品名
ダイナパック株式会社	ジャングルジム、すべり台等遊具
トヨタ自動車株式会社	食品 多数
永明寺	玄米 30kg
(有)垣貫建設	紙おむつ 12パック
生長の家 多治見道場	調味料、油、お菓子等食料品
大東興業株式会社	サージカルマスク 3箱
多治見市ママさんバレーボール連盟	タオル、古切手、ベルマーク
KEIZ多治見店	菓子 2箱
K.O	婦人服
Win	折り紙、消しゴム、鉛筆
匿名	米2kg等食品
匿名	新品ボールペン 49本
匿名	洗剤 2袋
匿名	肌着 10袋
匿名	ハンカチ、肌着、キッチン用品等
匿名	紳士服
匿名	紙パンツ 5袋
匿名	紙おむつ、パット 1袋、下着、ティッシュ 10箱
匿名	紙おむつ 2袋、パット 2袋、菓子 1箱
匿名	紙おむつ 2袋、ラーメン 2袋、
匿名	フェイスタオル、シーツ、下着
匿名	子ども用ブランケット
匿名	お菓子 5個

古切手、ベルマークなどのご寄付をいただいた方

名前	
水田クリニック	多治見市市民活動交流支援センターぽると
大形 佳弘	旭ヶ丘児童センター
生長の家 多治見道場	石田 マツ子
日比野 千枝子	匿名(16件)

物品総数 ※5月28日までに計算が済んだ寄付を掲載

物品名	数量
古切手	1,577.00 g
ベルマーク	10,211.80 点
書損はがき	2 枚



本会へのご寄付は、個人・法人ともに税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくはホームページをご確認ください。(https://t-syakyo.or.jp)

ひとりで悩まないで... 相談日一覧

みなさんの悩みごとに、専門の相談員がお話を伺います

8月の相談日	相談の種類	日にち	時間	場所/総合福祉センター	問い合わせ
8月の相談日	障がい者相談 ☎	月曜日～金曜日	午前9時30分～午後3時30分	2階 障害者福祉センター	(25) 1131 障害者福祉センター(内210)
	高齢者就業相談 ☎	8日(金)	午後1時30分～3時	4階 相談室	(25) 1131 老人福祉センター(内301)

9月の相談日	相談の種類	日にち	時間	場所/総合福祉センター	問い合わせ
9月の相談日	障がい者相談 ☎	月曜日～金曜日	午前9時30分～午後3時30分	2階 障害者福祉センター	(25) 1131 障害者福祉センター(内210)
	高齢者就業相談 ☎	12日(金)	午後1時30分～3時	4階 相談室	(25) 1131 老人福祉センター(内301)

※相談は無料です。☎マークの相談は、上記の日時で電話相談ができます。※祝日の相談は休みです。

ご協力ください「車いす購入・修繕協力金」の募集

多治見市社会福祉協議会では、病気やケガ、旅行や通院、地域の行事の参加など一時的に車いすが必要な方へ最大2か月無料で貸し出しています。

現在、車いすの購入、修理及びメンテナンスの費用として、下記の車いす貸出施設に募金箱を設置し、「車いす購入・修繕協力金」を募集しています。ご協力をよろしくお願いいたします。



募金箱設置場所と車いす貸出施設

総合福祉センター・サンホーム滝呂
・ふれあいセンター姫・かさほら福祉センター



音訳ボランティア「多治見アイ・パートナーの会」 緑綬褒章 受章

視覚障がい者に音訳活動をしているボランティアグループ「多治見アイ・パートナーの会」が、長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方に授与される「緑綬褒章」を受章されました。

6月4日に、会員や視覚障がい者、関係者による受章の記念会が開催されました。記念会では、伝達式に出席した伊佐地様と有田様から感謝の言葉とエピソードを交えた当日の様子が紹介されました。

多治見アイ・パートナーの会

設立：昭和58年9月

活動内容：多治見市及び社協の広報紙の録音・発送、録音図書の作成
会員オリジナルの声のお便り「声のジャーナル」の録音・発送
研修会の実施、個別の勉強会
視覚障がい者との交流会を実施（年1回）
音訳講座・学校での音訳体験・「みんないっしょにふくしの日」など社協事業への協力



アイ・パートナーの会のみなさん

みんなで子育て、みんなで育つ

～ たじみのたからをまもる男性保育士 ～

多治見市社会福祉協議会 こども福祉課係長 赤坂 武

Vol.6

私は0歳児から2歳児までを対象とした若草保育園に所属しています。

園の周辺には緑が多く、散歩に適したコースがあります。また、屋内にも体を動かして遊ぶのに十分な広さと、お昼にはおいしい給食があります。子ども達と活発に過ごしたい私にとっても、恵まれた環境です。

子どもたちの成長に関わる仕事のため、気になることは周りの職員と意見交換し、研修等で学びを深めながら、子ども一人ひとりに合ったより良い保育を目指しています。

また、発達支援センターや児童センターでの職務経験も活かしながら、子どもの成長に携われる喜びや、やりがいを職員皆で感じていける職場づくりにも努めていきたいと思っています。



子どもと一緒に遊ぶ様子

社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動には皆様からお寄せいただく会費を活用しています。

※社会福祉法人＝社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。
公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

社協たじみ

Facebook・
Instagramの案内

イベント情報など、福祉に関する身近な情報を配信



さんあいカフェ ご案内

たじみ 認知症 サロン

認知症の人や家族が気軽に外へ出て、出会い、話せる居場所。



<http://www.ob2.aitai.ne.jp/~yugaoka/kafe7.pdf>

